**第10回女性技術者育成功労賞応募用紙（個人）**

**2024年　　月　　日**

**以下の応募用紙に記入して、メール添付で提出してください。また、必要に応じて補足説明資料を添付して下さい。補足説明資料は、応募用紙との関連が分かるようにして下さい。**

**１．応募者及び推薦者**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募者** | 氏名（ふりがな） |
| 所属 |
| 役職 |
| 住所　〒 |
| E-mail |
| TEL |
| **連絡者（窓口）** | 氏名（ふりがな） |
| 所属 |
| E-mail |
| TEL |
| **推薦者** | 氏名（ふりがな） |
| 所属 |
| 役職 |
| 住所　〒 |
| E-mail |
| TEL |
| **連絡者（窓口）** | 氏名（ふりがな） |
| 所属 |
| E-mail |
| TEL |

* **推薦者は必須です。**

**２．応募する女性技術者育成功労賞の表彰対象**

|  |
| --- |
| **表彰対象：（　　　）**  応募する表彰対象を下記から選択し、番号を記入してください。（複数も可）     1. 女性技術者のロールモデルとして活躍し、多くの女性技術者に影響を与えた人   　　・・・仕事や行動、キャリアパスのお手本など  ②女性技術者が活躍できるような職場環境整備に貢献された人  　　・・・女性が働きやすい環境、仕組み、ルールづくりなど  ③社内教育やダイバーシティー推進等によって女性技術者の人材育成支援に貢献された人  ・・・トップマネジメントとしての経営、人事等制度づくり運営など  ④技術系女子学生の次世代キャリア支援に貢献された人  　　・・・女子学生への技術教育、卒業後の進路指導などの教育支援など  ⑤初等中等教育支援によって女性技術者の母数拡大に貢献された人  　　・・・小中高生へのSTEAM教育など |

推薦理由

　上記の①～⑤の表彰を応募するにあたって、推薦者としての応募者の女性技術者育成に関する貢献度等の推薦理由を記入してください。

**３．女性技術者育成に関する実績**

**女性技術者の育成に関わる活動の具体的な実績**

**・・・女性技術者数増、リーダーや女性管理職等上位職種者数増など**

※記入例

◆〇〇部門で部長職として、女性技術者を○○年から継続して育成し、○○名から○○名増加させた。

　(経年的なデータの表示)

◆OJTを継続的に実施して、女性技術者のリーダー、管理職を〇〇名に増やした。

※記入例

**女性技術者の育成を達成するにあたっての困難度**

**・・・活動の難しさ、新たな取り組み創造など**

　◆女性技術者の社内ネットワークの確立や研修会を実施し、上位職を目指す人を増やした。

　◆メンター活用などによって、女性技術者の離職率を減らすことができた。

**企業/組織の文化、経営意識を変革し、女性技術者活躍の基盤を確立**

**・・・人材育成改革、組織改革、企業文化の変革など**

※記入例

◆組織の長として、働き方、処遇制度、教育プログラムなどを改革し、成果を上げた。

　◆組織全体に亘って、女性技術者を含む人材育成のために意識改革や組織文化を変えた。

※記入例

**応募者の活動が女性技術者の育成に繋がるような組織内外への波及効果**

**・・・業界活動、学会活動、講演活動など**

◆社外で女性技術者のネットワークを広げる活動を実施し、成果を社内の活動に生かしている。

◆業界、学会などでの講演によって、女性技術者の育成に大きな影響を与えている。

※記入例

**女性技術者の育成に関係する活動で特別に考慮すること**

**・・・教育・研修支援、ボランティア活動、各種表彰、著作など**

◆初等中等学校の出前授業講師などによって理系を目指す生徒を増やすことに貢献している。

◆表彰受賞や著作によって、女性技術者を含む多くの人に影響を与えている。

**第10回女性技術者育成功労賞応募用紙（組織）**

**2024年　　月　　日**

**以下の応募用紙に記入して、メール添付で提出してください。また、必要に応じて補足説明資料を添付して下さい。補足説明資料は、応募用紙との関連が分かるようにして下さい。**

**１．応募組織**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募組織名**  **（企業、団体、教育機関等）** | 組織名（ふりがな） |
| 住所　〒 |
| **連絡者（窓口）** | 氏名（ふりがな） |
| 所属 |
| E-mail |
| TEL |

**２．組織の表彰対象**

**表彰対象は、働き方、職場環境整備等により女性技術者の育成に取り組み成果を挙げた組織とします。**

**組織は、企業、団体、教育機関等です。ただし、大企業は事業部門などで、女性技術者育成に関する取り組みが独自に展開されて成果を上げているケースも応募できます。**

**３．女性技術者育成に関する実績**

組織として、以下のような観点で取り組み、成果を上げているいくつかの該当項目について記入してください。

女性技術者の育成に関わる活動の具体的な実績

　　・・・女性技術者数増、リーダーや女性管理職等上位職種者数増など

女性技術者の育成を達成するにあたっての困難度

・・・活動の難しさ、新たな取り組み創造など

企業/組織の文化、経営意識を変革し、女性技術者活躍の基盤を確立

・・・人材育成改革、組織改革、企業文化の変革など

女性技術者の育成に繋がるような組織内外への波及効果

　　・・・業界活動、学会活動、講演活動など

女性技術者の育成に関係する活動で特別に考慮すること

　　・・・教育・研修支援、ボランティア活動推進など

※記入例

**実績の記入欄**

◆女性技術者を○○年から継続して育成し、○○名から○○名増加させた。(経年的なデータの表示)

◆OJTを継続的に実施して、女性技術者のリーダー、管理職を〇〇名に増やした。

　◆女性技術者の社内ネットワークの確立や研修会を実施し、上位職を目指す人を増やした。

　◆メンター制度などによって、女性技術者の離職率を減らすことができた。

◆働き方、処遇制度、教育プログラムなどを改革し、成果を上げた。

　◆組織全体に亘って、女性技術者を含む人材育成のために意識改革や組織文化を変えた。

◆社外で女性技術者のネットワークを広げる活動を実施し、成果を社内の活動に生かしている。

◆業界、学会などの講演を推進し、女性技術者の育成に大きな影響を与えている。

◆初等中等学校の出前授業推進によって理系を目指す生徒を増やすことに貢献している。